

2025年度公募情報(競争的研究資金等)【応募単位:研究者単位】

No.219	令和8年度 ワクチン・新規モダリティ研究開発事業 (一般公募) 感染症有事に即応するための 既存ワクチン基盤技術を骨格としたワクチンの設計・評価	
機関名	国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 (AMED)	
募集締切 (公募機関)	2026年3月27日(金) 12時00分 厳守 (日本時間)	
本部研推締切日	研究推進部 事前連絡締切日	2026年3月23日(月)
応募方法	e-Radによる提出 ※e-Radへの応募情報の提出は各申請者が行ってください。	
所属研究機関の承認(e-Rad)	必要	
研究推進部 事前了解 (原議書の回付)	不要	
概要	<p>●事業概要 先進的研究開発戦略センター (SCARDA) において、ワクチン開発に有効と考えられる新規モダリティ (創薬手法) の育成や感染症ワクチンへの応用等の研究開発について、基礎研究から実用化まで産学官が連携して実施することとしています。</p> <p>本事業では、国が定める重点感染症に対して感染症有事にいち早く、安全で有効な、国際的に貢献できるワクチンを国内外に届けることを目標としています。 ワクチン開発に資する新規モダリティの研究開発では、第I相試験終了までを目指す研究開発を実施するほか、感染症有事における迅速なワクチンの開発と製造に向けた技術開発を実施します。 また、感染症有事には、発生前のファンディングを通じて得られた最新の知見・技術や、エビデンスを集積し、迅速・機動的なファンディングで早期実用化を目指すこととしています。</p> <p>●公募内容 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED) では、令和8年度「ワクチン・新規モダリティ研究開発事業 (一般公募)」に係る公募研究開発課題として、以下のとおり公募します。詳細は公募要領をご参照ください。</p> <p>1. 感染症有事に即応するための既存ワクチン基盤技術を骨格としたワクチンの設計・評価</p>	

※ 貴部局にて申請がある場合は、事前連絡締切日までに所定の《事前連絡様式》にて、研究代表者名・研究分担者名等の連絡をお願い致します。

※応募に関するお問い合わせは各部局の担当者までお願いします。